

小学部



2名の入学生を迎え、4月23日（水）に小学部の「入学・進級おめでとう会」を実施しました。2年から6年生までの児童がそれぞれの学級で作った飾りを使って準備をし、とても華やかな会場での実施となりました。一人一人自己紹介をし、自分の好きなことや頑張りたいことを発表しました。初めは緊張していた1年生も、場の雰囲気慣れ、「なんでもバスケット」のゲームをしたり、ダンスをしたりして楽しい時間を過ごすことができました。今年度の小学部は9名でスタートしました。学び合いの場を大切にしながら、共に遊び、共に考える環境の中で、元気な「いなり」として成長していきます。

中学部



今年度は新入生4名を迎え、中学部は生徒13名でのスタートとなりました。2・3年生は、新入生に対して「中学部へようこそ！これから、よろしくお願いします。」という気持ちを込めて準備を進めてきました。4月17日（木）に行われた中学部「新入生歓迎会」当日は、2・3年生で協力して会場いっぱいに装飾しました。3年生代表生徒からは歓迎の言葉を新入生に伝えました。自己紹介では好きなことや特技を披露したりしました。『仲良くなろう！』の時間では「ボンバーゲーム」を楽しみました。BGMに合わせて爆弾に見立てたものを回して、ハラハラ・ドキドキを味わいながら、「好きな映画は何ですか？」や「好きなことは何ですか？」「私は〇〇が好きです。」など、やり取りを通してお互いのことを知る時間となりました。緊張気味だった新入生も最後は「楽しかったです。これからよろしくお願いします。」と「チーム中学部」の結束が深まった会となりました。

一人ひとりが、お互いを認め合いながら、たくさんの学習や体験を通し、みんなでステップアップできる一年を目指します。

高等部



4月16日（水）に、新たに6人の1年生を迎え、「高等部新入生歓迎会」が行われました。

今年度も、会場設置を含め2、3年生からの歓迎の気持ちが込められた温かい歓迎会となりました。1年生は入場時に緊張している様子でしたが、生徒会長から「分からないときや困ったときは私たちに聞いてください。お互いのコミュニケーションを大切にしましょう。」「目標をもち一緒にいろいろとチャレンジして楽しい学校生活を送りましょう。」という歓迎の言葉を受けるとともに、クラスごとのユニークな自己紹介やレクリエーションでのチームワークをきっかけに打ち解け合えたことで、終わる頃には全員が笑顔になっていました。これから生徒19名が協力し合ったり、思いを伝え合ったりして学校生活を送っていくための良いスタートの日となりました。



←猪苗代支援学校HP
本校の様々な取り組みを発信しております。

<https://inawashiro-sh.fcs.ed.jp/>



←本校「note」アカウント
児童生徒の取り組みや活動の様子を中心に発信しております。

<https://inawashirosh-shs.note.jp/>

「脚下照顧（きやつかしようこ）」
足元を照らし自己を顧み、内面を磨く。

校長 渡邊幹男

今年度の本校の重点目標は「これからの社会に必要な資質・能力を確実に身に付けさせるために、地域と連携しながら、個別最適化された学び、協働的な学び、探究的な学びを一層充実させます。」としました。学校は授業が根幹です。授業という足元を顧みて、教師は自らの授業力を向上させながら、着実に子どもたちの資質・能力を伸ばせるようにしていきたいと思っています。

また、不透明な時代に生きていく子どもたちには、本校での学びを通して、自らの興味・関心をもとに、自分なりのものの見方・考え方で学びを進め、内面を磨いてほしいと願っています。

一方、足元を固めつつも、世界を広く見渡すことも大事です。昨年度は、小中高の交流活動、宿泊学習、水泳教室、スキー教室など、地域の方々のつながりを持ちながら、貴重な経験をすることができました。今年度はさらに地域と連携した活動を拡充させて、バージョンアップした教育活動を広く深く展開する予定です。さらに、高等部は日本を飛び出し、台湾の台南特殊教育学校とのオンライン交流も予定しています。

関係各所の皆様におかれましては、今年度も猪苗代支援学校の子どもの成長を支えていただきますよう御協力お願いいたします。

「令和7年度入学式」



「私は高等部に入学して、豊かな自然の中で、美術や職業を頑張りたいと思います。＜新入生代表あいさつ＞



「何か困ったことがあったら、いつでも声をかけてください。私たちと一緒に充実した毎日を過ごしていきましょう。」

＜在校生歓迎の言葉＞

4月7日（月）に入学式が行われ、小学部に2名、中学部に4名、高等部に6名の新入生が入学しました。



福島県立猪苗代支援学校 令和7年度 学校経営・運営ビジョン

学校教育目標
子どもたちの自立と社会参加をめざし、次のような子を育成します。
自ら学び、進んで行動する子
認め合い、協力し合う子
健康で、朗らかな子

重点目標
これからの社会に必要な資質・能力を確実に身に付けさせるために、地域と連携しながら、個別最適化された学び、協働的な学び、探究的な学びを一層充実させます。

- ◎誰一人取り残されず全ての人の可能性を引き出す共生社会の担い手として、学び続ける子どもたちの育成
- ◎子どもたちの長所・強みに着目する指導
- ◎子どもたちに必要な資質・能力の確実な育成
- ◎地域資源活用の拡充
- ◎本校のウェルビーイングの向上
- ◎人権教育の充実

